



赤い羽根福祉基金 特別プログラム

令和 7 年度「篠原欣子記念財団 こども食堂応援プログラム」 応 募 要 項

社会福祉法人 山形県共同募金会

1. 趣 旨

「こども食堂」はここ数年で全国的な広がりを見せ、一般的な認知も広がってきています。一方で、始まった当初の「困窮状態にある子ども」の支援に加え、地域食堂等さまざまな理由により生活に困難を抱える地域住民全般を対象とした支援や、地域における居場所の確保など、その目的や役割は多様化してきています。

「こども食堂」の活動は本来的にボランティアに行われてきたものであり、活動を持続させるため、食材費や開催場所の賃料などの経常的な運営に係る費用等は、多くの場合寄付や寄贈を含めた自主財源によって賄われています。他方、個々の「こども食堂」の経常的費用では実施が難しいイベント開催や備品の導入などは一時的な助成金による支援が必要とされています。

本助成では、そのような「こども食堂」で臨時的な支援が必要とされる活動を対象に助成します。

2. 実施主体

社会福祉法人 山形県共同募金会

3. 助成事業の対象期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

※令和 7 年度内に実施された活動であれば、遡及して助成対象とします。

4. 対象となる団体

以下の要件を全て満たす、こども食堂を運営する非営利団体を対象とします。

- ・団体としての活動実績が 6 カ月以上ある団体であること
- ・団体名義の振込口座を持っていること
- ・特定の宗教や政治思想を広めることを目的とする団体、反社会的勢力 ※ および反社会的勢力と密接な関わりがある団体でないこと

※ 反社会的勢力に該当する団体とは、暴力団、暴力団員（暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者を含む。）、暴力団準構成員、暴力団関係企業その他の反社会的勢力が助成対象事業の運営等に関与していると認められる団体をいいます。

5. 助成の対象となる活動

「こども食堂」の経常的費用では実施が難しいイベント開催や備品の導入など、臨時的に必要な費用を対象とします。(食材の購入経費よりも、提供を受けた食材の保存や精米機の整備等の取組みやイベント開催経費、人的交流に寄与する取組みを優先します)

- ・ こども食堂におけるイベント開催
- ・ こども食堂における備品導入
- ・ その他、現在のこども食堂での活動に加え新たに取り組む活動
例) ひとり親家庭を対象とした見守り支援、地域住民や学生ボランティアの参加による学習支援 等

助成金対象経費

- ・ 消耗品・備品費
- ・ 印刷製本費
- ・ 通信運搬費
- ・ 諸謝金
- ・ 旅費交通費 等

助成金対象外となる経費・申請

- ・ 人件費
- ・ 通常時の活動に必要な経費（食材の購入費や賃料等）のみの申請
※通常時の活動だけでなく、イベント開催など、新たに取り組む活動と組み合わせた申請は対象とします
- ・ 当該経費の妥当性が応募趣旨にあわないもの、または応募書から当該経費の必要性が読み取れないもの
- ・ ボランティア活動保険料（ボランティア行事用保険は助成対象とします）
- ・ ボランティアの謝金（交通費などの実費弁償は助成対象とします）
- ・ 団体の維持・管理のみを目的とした経費
- ・ 補助金などの公的費用や他の助成金が充当される経費
- ・ 助成対象期間（令和7年4月～令和8年3月）外の活動に関する経費

6. 1件あたりの助成金額

- ・ 1件あたりの助成金額の上限額は5万円とします。
- ・ 本応募要項に基づく助成総額は50万円を予定しています。

7. 助成の決定

- ・ 応募書に記載いただいた内容について、本応募要項の趣旨に沿っているか、緊急性・必要性がより高い応募であるか、応募書への活動内容や経費積算の記載が適切であるか、といった点を勘案し、助成枠の範囲内で優先順位を付したうえで助成決定します。
- ・ 応募の状況や審査の結果、応募額から減額して助成金額を決定する場合があります。

8. 応募方法・結果通知

(1) 応募期間・応募方法

- ・応募期間 ～ 令和7年11月4日(火) 必着
- ・応募方法 別添下記(2) 応募書①及び②に記載のうえ、E-mail 又は FAX にて本会あてに送付してください。

(2) 提出書類

- ・令和7年度「篠原欣子記念財団 こども食堂応援プログラム」_応募書①(Word)
 - ・令和7年度「篠原欣子記念財団 こども食堂応援プログラム」_応募書②(Excel)
- ※ 応募団体の活動状況等を確認するため、以下の書類を提出していただく場合があります。提出が必要な場合は、別途連絡いたします。
- ・団体の規約又は会則又は定款
 - ・役員名簿
 - ・令和6年度事業報告書、決算資料
 - ・令和7年度事業計画書、収支予算書

(3) 結果の公表・助成金の送金

助成決定は、11月中旬を予定しています。助成決定となった場合は、本会から応募団体あてに通知いたします。

この場合、応募状況によっては応募額を査定することがありますので予めご承知願います。

9. 助成決定後の手続き

(1) 活動内容の紹介

今回の助成金での取り組みを、団体のホームページや SNS などで発信してください。

(2) 助成金の支払い、事業報告書及び決算報告書の提出

助成金は原則として精算払いとします。今回の助成金による活動終了後、1か月以内(最終報告期限：令和8年4月20日(月))に活動報告書、精算報告書及び領収書等のコピーを提出いただき、本会で確認のうえ送金します。報告書の様式は助成決定後にお知らせいたします。

なお、助成決定した事業内容・金額から変更が生じる際は、速やかにご相談ください。

10. 応募・問い合わせ先

社会福祉法人 山形県共同募金会(担当：菅原)

〒990-0021 山形市小白川町2-3-31 山形県総合社会福祉センター3階

TEL：023-622-5482 FAX：023-622-5463

E-mail：akaihane@yamagata.email.ne.jp